



サラブレッドの乗馬を楽しむ園児たち
福井市洲4の社中央第二こども園で

馬に乗って園庭パカパカ

福井のこども園 年長児ら体験

園児に実物の馬と触れ合ってもらうことを目的とした乗馬体験が、福井市洲4の社中央第二こども園であった。同園と、近くにある社中央第二こども園（同市運動公園一）の年長児の計四十四人がサラブレッドに乗り、乗馬を楽しみながら馬の生態も観察して学んだ。

福井ホースパーク（同市海老助町）の協力で実施。園児たちは「大きな声を出すと馬がびっくりする」と事前に言われていたが、園庭にサラブレッド二頭、ポニー一頭が現れると、「大きい」「かわいい」と興奮を抑えきれない様子だった。四十一人の年中児向けには、ポニーへの餌やり体

験会が開かれた。年長児は馬に一人ずつ乗り、園庭をゆっくり歩き回った。最初は緊張した顔つきだった園児もだんだん笑顔に。初めての乗馬という

近江加帆ちゃん（五）は「肩車やおんぶの時より高かった。ちょっと速かったけど、怖くはなかった」と喜んでいました。

（曾根智貴）

馬にまたがり園庭散歩

社中央の園児 餌やりも挑戦



驚きながらも乗馬を楽しむ園児＝12日、福井市湊4丁目の社中央第一こども園

福井市湊4丁目の社中央第一こども園で12日、園児が馬との触れ合いや乗馬体験を楽しんだ。「大きい」「高い」と歓声を上げて園庭を乗馬で散歩した。

福井ホースパークの協力で2014年から毎年開いている。サラブレッド2頭とポニー1頭が来園。同園と社中央第一こども園の85人が参加した。年長児はサラブレッドにまたがり園庭をゆっくりと散歩し、年中児はポニーにニンジンを食べさせた。

乗馬した中井峻太ちゃんは「目が大きく、顔を振って歩いてくれた。高かった

けど怖くなかった」と興奮した様子。園児らは「もう1回乗りたい」と喜んでいった。
(杉本哲大)